



OpenStack への Firepower Threat Defense Virtual の展開

- [展開の概要 \(1 ページ\)](#)
- [OpenStack への FTDv イメージのアップロード \(2 ページ\)](#)
- [OpenStack と FTDv のネットワーク インフラストラクチャの作成 \(3 ページ\)](#)
- [OpenStack での FTDv インスタンスの作成 \(3 ページ\)](#)

展開の概要

シスコでは、FTDvを展開するためのサンプルのHeatテンプレートを提供しています。OpenStackインフラストラクチャのリソースを作成する手順は、ネットワーク、サブネット、およびルーターインターフェイスを作成するために、Heatテンプレート (`deploy_os_infra.yaml`) ファイルで結合されます。FTDvの展開手順は大まかに次の部分に分類されます。

- FTDv qcow2 イメージを OpenStack Glance サービスにアップロードします。
- ネットワーク インフラストラクチャを作成します。
 - ネットワーク
 - サブネット
 - ルーター インターフェイス
- FTDv インスタンスを作成します。
 - フレーバ
 - セキュリティ グループ
 - フローティング IP
 - インスタンス

次の手順を使用して、OpenStack に FTDv を展開できます。

OpenStack への FTDv イメージのアップロード

FTDv qcow2 イメージを OpenStack コントローラノードにコピーし、イメージを OpenStack Glance サービスにアップロードします。

始める前に

Cisco.com から FTDv qcow2 ファイルをダウンロードし、Linux ホストに格納します。

<https://software.cisco.com/download/navigator.html>



(注) Cisco.com のログインおよびシスコ サービス契約が必要です。

ステップ 1 qcow2 イメージファイルを OpenStack コントローラノードにコピーします。

ステップ 2 FTDv イメージを OpenStack Glance サービスにアップロードします。

```
root@ucs-os-controller:~$ openstack image create <image_name> --public --disk-format qcow2 --container-format bare --file ./<ftdv_qcow2_file>
```

ステップ 3 FTDv イメージが正常にアップロードされたことを確認します。

```
root@ucs-os-controller:~$ openstack image list
```

例 :

```
root@ucs-os-controller:~$ openstack image list
list+-----+
| ID | Name | Status |
+-----+-----+-----+
| 06dd7975-0b6e-45b8-810a-4ff98546a39d | ftdv-7-0-image | active |
+-----+-----+-----+
```

アップロードしたイメージとそのステータスが表示されます。

次のタスク

deploy_os_infra.yaml テンプレートを使用してネットワーク インフラストラクチャを作成します。

OpenStack と FTDv のネットワーク インフラストラクチャの作成

始める前に

Heat テンプレートファイルは、フレーバー、ネットワーク、サブネット、ルーティングインターフェイス、セキュリティグループルールなど、ネットワーク インフラストラクチャと FTDv に必要なコンポーネントを作成するために必要です。

- `deploy_os_infra.yaml`
- `env.yaml`

FTDv バージョンのテンプレートは次の GitHub リポジトリから入手できます。

- <https://github.com/CiscoDevNet/cisco-ftdv/tree/Release-7.0.0/deployment-templates/openstack>



重要 シスコが提供するテンプレートはオープンソースの例として提供しているものであり、通常の Cisco TAC サポートの範囲内では扱われていません。更新と ReadMe の手順については、GitHub を定期的に確認してください。

ステップ 1 インフラストラクチャ Heat テンプレートファイルを展開します。

```
root@ucs-os-controller:$ openstack stack create <stack-name> -e <environment files name> -t <deployment file name>
```

例 :

```
root@ucs-os-controller:$ openstack stack create infra-stack -e env.yaml -t deploy_os_infra.yaml
```

ステップ 2 インフラストラクチャ スタックが正常に作成されたかどうかを確認します。

```
root@ucs-os-controller:$ openstack stack list
```

次のタスク

OpenStack で FTDv インスタンスを作成します。

OpenStack での FTDv インスタンスの作成

FTDv Heat テンプレートのサンプルを使用して、OpenStack に FTDv を展開します。

始める前に

OpenStack で FTDv を展開するには、Heat テンプレートが必要です。

- `deploy_ftdv.yaml`

FTDv バージョンのテンプレートは次の GitHub リポジトリから入手できます。

- <https://github.com/CiscoDevNet/cisco-ftdv/tree/Release-7.0.0/deployment-templates/openstack>



重要 シスコが提供するテンプレートはオープンソースの例として提供しているものであり、通常の Cisco TAC サポートの範囲内では扱われていません。更新と ReadMe の手順については、GitHub を定期的に確認してください。

ステップ 1 FTDv Heat テンプレートファイル (`deploy_ftdv.yaml`) を展開して、ASAv インスタンスを作成します。

```
root@ucs-os-controller:~$ openstack stack create ftdv-stack -e env.yaml -t deploy_ftdv.yaml
```

例 :

```
-----+-----+
| Field          | Value                                     |
+-----+-----+
| id             | 14624af1-e5fa-4096-bd86-c453bc2928ae    |
| stack_name     | ftdv-stack                             |
| description    | FTDvtemplate                           |
| creation_time  | 2020-12-07T14:55:05Z                    |
| updated_time   | None                                     |
| stack_status   | CREATE_IN_PROGRESS                      |
| stack_status_reason | Stack CREATE started                    |
+-----+-----+
```

ステップ 2 FTDv スタックが正常に作成されたことを確認します。

```
root@ucs-os-controller:~$ openstack stack list
```

例 :

```
-----+-----+-----+-----+-----+-----+
| ID              | Stack Name | Project | Stack |
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+
| 14624af1-e5fa-4096-bd86-c453bc2928ae | ftdv-stack | 13206e49b48740fdafca83796c6f4ad5 | CREATE_COMPLETE |
| 198336cb-1186-45ab-858f-15ccd3b909c8 | infra-stack | 13206e49b48740fdafca83796c6f4ad5 | CREATE_COMPLETE |
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+
```